

	福島県		県中地域				須賀川・岩瀬地区				石川地区				田村地区			
	18週	17週	第18週		第17週		第18週		第17週		第18週		第17週		第18週		第17週	
	感染症動向	感染症動向	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報	感染症動向	学校欠席者情報
インフルエンザ	256	402	15	0	63	49	6	0	23	16	1	0	0	1	8	0	40	32
咽頭結膜熱	11	26	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
A群溶血性球菌咽頭炎	71	192	9	0	38	0	0	0	12	0	0	0	0	9	0	26	0	
感染性胃腸炎	67	256	2	0	73	20	2	0	73	9	0	0	8	0	0	0	3	
水痘	20	18	0	0	0	5	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	2	
手足口病	24	44	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
伝染性紅斑	14	32	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
突発性発疹	10	42	0	0	8	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	2	0	
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎	4	4	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
RSウイルス感染症	22	31	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	5	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

【感染症発生動向調査】 ※定点医療機関からの情報をもとに集計 【学校欠席者情報】 ※保育園、幼稚園、小中学校、高等学校の欠席者情報です。

**県中地域の状況**

小流行中 現在、インフルエンザ・A群溶血性球菌咽頭炎の小流行が続いています。

## 咽頭結膜熱（プール熱）に注意しましょう



### 咽頭結膜熱（プール熱）とは

- アデノウイルスの感染により、発熱(38~39)、咽頭炎、結膜炎といった症状をきたす小児に多い疾患です。
- プールでの接触やタオルの共有、患者の咳やくしゃみなどが感染経路となります。
- 通常6月頃から徐々に流行しはじめ、7~8月にピークとなります。プールでの接触やタオルの共用により感染することもあるため、プール熱と呼ばれることもあります。暖かくなりプールや水浴びをする機会が増えてくる時期に注意が必要です。

学校保健安全法により第二種伝染病に位置づけられており、主要症状が消退した後2日を経過するまで出席停止とされています。※病状により伝染の恐れがないと認められたときはこの限りではありません。



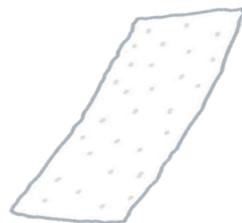
①流水と石けんによる手洗いの徹底

②タオル等を共有しない

③プールの後はシャワーを浴びる



30秒以上時間をかけて、しっかり洗う



この情報に関するお問い合わせ先: 県中保健福祉事務所 医療薬事課 感染症予防チーム  
TEL: 0248-75-7818 E-mail: kenchu\_kansensyoyobou@pref.fukushima.lg.jp